Number.15
8月10日（水）発行
当日の感動をすぐお届け!!
特別協賛：TOSHIBA Leading Innovation >>>
フェスタサマーミューザ KAWASAKI 2016
MUZA KAWASAKI SYMPHONY HALL
発行所：ミューザ川崎シンフォニーホール
〒212-8557　川崎市幸区大宮町1310
TEL044-520-0200 サマーミューザ 検索

ほぼ日刊サマーミューザ

Hobo Nikkan Summer Muza

8月9日（火）昭和音楽大学「生誕110年！ショスタコーヴィチの革命」撮影：青柳聡

音大の学生オケによる公演をサマーミューザに組み込むことに「如何なものか?」とクレームをつけるお客様もいるらしい。だとしたら、とても残念なことだ。その方は、楽しみ方をまだ知らないだけなのだから。

プロオケと音大オケの違いは、プロ野球と甲子園に比するものだといえるだろう。プロ野球はペナントレース全体を通じて成果を上げ続けなければいけないので、一試合にかける熱量は甲子園の球児たちの方が遥かに優っているように、3日間の練習で本番を迎えるプロオケに対し、音大オケは数ヶ月にわたり同じ曲と向き合うが故に作品を身体に染み込ませた状態で舞台に乗るのだ。

そうしたポテンシャルが最大限に活かされるかどうかは野球部の監督にあたる、指揮者の双肩にかかっている。今回の公演で采配を振った海老原光は、個人技という点ではプロオケにどうしても劣ってしまう学生たちの弱みを積極的な表現にまで昇華することで驚くべき成果を上げた。前半のロッシーニやブラームスでは、外野手（管打楽器群）が内野手（弦楽器群）をフォローするような音楽作りでセクションごとに性格の異なるサウンドを形成し、多彩な音楽を聴かせた。後半のショスタコーヴィチでは全員野球よろしく、休憩前はフォローされがちだった内野手も海老原の細かな指示のもとファインプレーを連発。とりわけ第1楽章はプロオケと較べても聴き劣りしないどころか、「神は細部に宿る」という警句を見事に体現した出色の出来だったと断言したい。

（小室敬幸　作曲／音楽学）

マエストロ：海老原 光
終演後、サインをいただきました。

8/9 昭和音楽大学

お客様の声から♪

毎年の夏の楽しみ。音楽あふれる川崎がうらやましいです～（53 歳・公務員・あきら君）／フレッシュなマエストロと正統派のプログラムで、きれいにまとまっておりました（匿名）／ショスタコーヴィチの面白さがわかる演奏（21 歳・学生・とろ）／海老原さんは丁寧な指揮をされるので好感が持てる。きっと学生さん達にもいい影響を与えていると思う（49 歳・匿名）／さわやかな演奏で、暑さを忘れることが出来ました（63 歳・会社員）／川崎にある音大の素晴らしい演奏を聴くことが出来て良かった（匿名）／今日の演奏は透明感もすばらしく、この曲の内面性をはっきり感じた（60 歳・ピアノ教師・Mai）／今まで史上最大（最幸?）のサマーミューザとなりました（49 歳・ゆうびん屋さん・POST CTC）／演奏が学生とは思えないレベルで感激!（61 歳・会社員・永井英晴）／これぞ私が聴きたかったショスタコーヴィチの5番、気迫あふれる演奏をありがとう（84 歳・カトシン）

NEXT!! フェスタサマーミューザ

明日はどう聴く？　20代応援団がナビゲート！

8月11日（木）15:00 開演
東京交響楽団
フィナーレコンサート
指揮：秋山和慶
トロンボーン：中川英二郎
残席僅少
※S・A完売、B席のみ当日販売あり

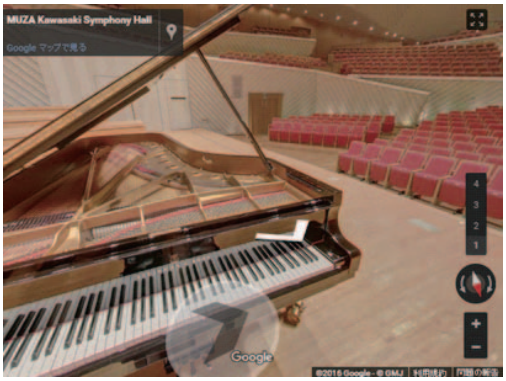
「脈絡のないプログラムのようでいて、実は……。」

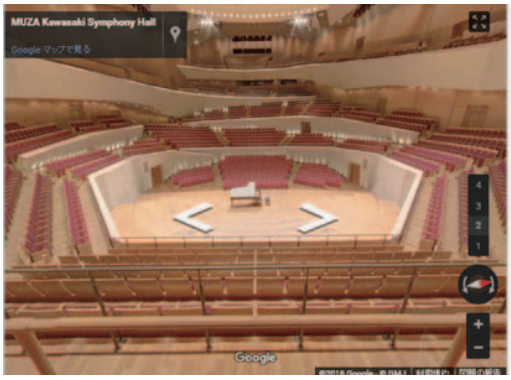
かの大指揮者バーンスタインが最後の演奏会で取り上げたのは、ベートーヴェンの第7番だった。それからさかのぼること、ウン十年前……彼が一躍スターダムへと駆け上りはじめたのはニューヨークフィルの常任指揮者に就任した頃から。マーラーを積極的に取り上げることでレパートリーに定着させた功績も大きいのだが、実はマーラー自身もニューヨークフィルを指揮していた時期がある。その頃にクラリネット奏者を務めたりしていたのは今回トロンボーン協奏曲が演奏されるナサニエル・シルクレットなのだ。（小室敬幸　作曲／音楽学）

サマーミューザの閉幕を飾るのは東京交響楽団と桂冠指揮者・秋山和慶。バーンスタイン、ナサニエル・シルクレットとアメリカの作曲家が前半に並ぶのは、北米での活躍も長い秋山らしい選曲だろうか。ナサニエル・シルクレットのトロンボーン協奏曲（なんとこの公演が日本初演！）を吹くのは名手・中川英二郎。マエストロ秋山とは6月の大阪市音楽団定期で同曲の吹奏楽版を共演済み、呼吸もバッチリ合わせてくれるだろう。メインに置かれたのは不動の傑作・ベートーヴェンの交響曲第7番。ベートーヴェンの交響曲が並んだ今年のサマーミューザ、秋山 × 東響による沸き立つリズムの疾走で鮮烈にフィニッシュへ！（平岡拓也　大学生／音楽ブロガー）

主催:川崎市、ミューザ川崎シンフォニーホール（川崎市文化財団グループ）　後援:川崎市教育委員会、公益社団法人 日本オーケストラ連盟　助成：文化庁 平成28年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

ホールの中をヴァーチャル体験！ グーグルストリートビュー





ホールの中を自由に歩き回ってみませんか？ミューザ川崎シンフォニーホールはグーグルが提供するサービス「グーグルストリートビュー」に対応しています。グーグルでミューザ川崎シンフォニーホールを検索すると、右側に下のような画面が出てきますので、「中を見る」をクリックしてみてください。

自分の座席からどのようにステージが見えるのかを確認したり（※三脚撮影ですので座った際の目線よりは高くなります）、ステージの上にのぼったり、パイプオルガンの演奏台に行ってみたりなど、ホールの中をヴァーチャルに体験することができます。ぜひお試しください。（広報営業課　田）

本日（8/10）コンサート前のお楽しみ♪

本日の「東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団」公演は「公開リハーサル」のある公演です。

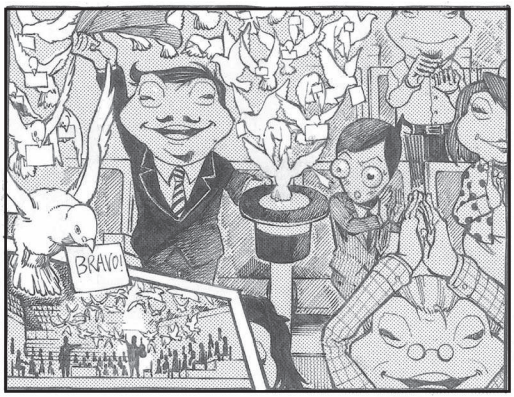
15：00～最長 17：30

公開リハーサル中のみ、自由席です。

当日券情報

8/11 フィナーレコンサート

早いもので明日８月１１日は東京交響楽団によるフィナーレコンサートです。ぜひ最後までサマーミューザをお楽しみください。すでに前売り分は完売、当日券は１０時よりチケットカウンターにてＢ席のみ９０枚程度を販売予定です。



コンサートゴアーズへの道 The Road to becoming a Concertgoer

第15回 本日のMVP！

画：井上孝志
文：ミューザスタッフ

なんであの人、立って紹介されているのだろう？――演奏が終了して拍手をしていると、指揮者がソリストではない特定のオーケストラメンバーを立たせる場面に出会うことがあります。実はあれ、オーケストラの中でソロを演奏したり、難しい旋律を演奏したり、重要なパートを演奏した奏者を特にたたえているのです。いわば、本日のMVP！ 奏者にとっても誇らしい瞬間です。オーケストラのメンバーが立った時には、ぜひ一段と大きな拍手を贈ってくださいね。

パートナーショップのご紹介

エンジョイ！川崎！！ Enjoy Kawasaki

カフェ

CAFE & SOFTCREAM マザー牧場

ラゾーナ川崎プラザ3階・パートナーショップリストP.13

サマーミューザ特典 チケット提示で
ぱふぇそふと各種50円引き
※詳細はパートナーショップリストをご覧ください

連日暑い日が続き、アイスの恋しい季節がやってきました。というわけでミューザのお隣ラゾーナ３Fの「マザー牧場」をご紹介しましょう。迷った結果今回は抹茶あずきをセレクト。まずはアイスを一口。牛乳の濃厚な風味！なのに後味がさっぱりで、いくらでも食べられちゃいます。甘すぎないあずきとのバランスも良く、あっという間に完食。熱い演奏の後にはアイスでほてった体を冷やしつつ、感想を語りあうなんていかがでしょうか？

管理課　う

スタッフ日誌

フェスタサマーミューザ２０１６。いよいよ終盤となりました！

スタッフも連日全力疾走して参りましたが、個人的には年ごとに体力の衰えを感じる今日この頃です。去年まで軽いと思っていた平台（舞台のひな壇）が重く感じ、足腰ももつれて転びやすくなってきました。まだまだ若いと思っていても、無理は禁物ですね。

これからは超高齢化社会となるといわれています。舞台業界の皆様、年齢を重ねたスタッフ向けの軽くて使いやすい舞台道具を考えてみてはいかがでしょう。（今回はスタッフの裏話になってしまいました）

まだまだ暑い夏が続きます！最後までフェスタをお楽しみ下さい。スタッフ一同フィナーレに向けしっかり努めていきたいと思います。

舞台スタッフ　み

当日の感動をすぐお届け!!

日刊サマーミューザ
Hobo Nikkan Summer Muza

バックナンバーは
ミューザホームページでも公開中！
http://www.kawasaki-sym-hall.jp/

友の会キャンペーン実施中

新規入会でもらえる！

サマーミューザ期間中に友の会入会受付カウンターで入会された方にサマーミューザオリジナルチケットホルダーをプレゼント！
（～8月11日まで）
年会費3,000円でお得な６つの特典♪

詳しくは友の会入会窓口（ホール歓喜の広場特設カウンターもしくは５階受付）まで

現在会員の方に“最響の水”が当たる！

サマーミューザ公演のチケットを事前にご購入の友の会会員様、各公演抽選で20名様に“最響の水”をプレゼント！（当選者の座席番号を当日ロビーに掲示いたします。）

主催:川崎市、ミューザ川崎シンフォニーホール（川崎市文化財団グループ）　後援:川崎市教育委員会、公益社団法人 日本オーケストラ連盟 助成：文化庁平成 28 年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業　特別協賛：株式会社 東芝